

海外市場ニーズの拡大により
「GPS用アンテナ」受注、大幅拡大

株式会社 ヨコオ
東京都北区滝野川 7-5-11
TEL:03-3916-3111 (代表)

■要 旨

ヨコオは、海外市場におけるGPS関連メディア市場の急速な拡大に伴い「GPS用アンテナ」の受注が急増、受注量を30万台/月(360万台/年)から40万台/月(480万台/年)へと大幅に拡大しました。

■GPS関連メディア市場動向と当社の取組み

GPS(全地球測位システム)を用いた位置情報を利用する移動体メディアは、今後も世界的にますます成長していくと予測され、現在その最大規模のものはカーナビゲーションです。カーナビゲーションシステムは、日本では90年代前半に登場以来、急速に普及を続け、2004年3月末累計出荷台数は約1500万台(※1)となっており、年間300万台の規模に達しています。海外においては、北米での動きは遅いものの、欧州ではここ数年、高級車を中心に需要が伸びており、日本の約1/2に達するまでの市場規模に成長してきました。当社では90年代初めよりいち早くGPS用アンテナの開発・供給を開始し、2004年7月末現在、当社販売累計は1150万台にのぼっています。

今後、GPS関連メディア市場は、カーナビゲーションに双方向通信を盛り込み、より高度なシステム・サービスの提供が可能なテレマティクスへと進化していく方向にあり、既に北米市場のオンスター・サービス(On Star※2)や、欧州・米国市場の運行業務管理システム等の運用が始まっています。

北米市場のオンスターは既に会員数200万人を超えており、大手自動車メーカーではシステム用アンテナの純正装着を今後も強化していく見通しです。また、日本や欧州でも各自動車メーカーが独自のサービスを開始しており、今後の普及が期待されます。運行業務管理システムについては、一般ドライバー向けとは異なり主にロジスティクス業界において、コスト削減と顧客満足を両立させる手段として導入が進んでおり、特に欧州市場で急速に採用が始まっています。

こうした欧州・北米市場の動向の中、当社のGPS用アンテナはこれまでの販売実績を踏まえた顧客ニーズに即対応する技術体制の上に、高性能セラミックアンテナ・フィルター・LNAを用いた高い製品性能、低コスト面等が評価され、今回の受注急拡大となりました。

■今後の展開

今後、世界のカーナビゲーション市場は、現在の年間 500 万台水準から大きく成長していくものと考えられ、2010 年には年間 1200 万台、テレマティクスも 600 万台強に達するという予測もあります。これらのメディアは車輛を移動しながらの使用のため、GPS 用アンテナにより人工衛星を介した位置情報を得ることが必要になりますが、限られたスペースに複数のメディア用アンテナが存在することから、アンテナには小型化や他のメディア用アンテナとの複合化が求められています。

当社では、GPS 用アンテナのリーディングカンパニーの強みを生かした複合アンテナ開発を積極的に進め、これら世界の市場ニーズに応える製品の供給で今後も更なる受注拡大を狙っていく計画です。

※1 「累計出荷台数約 1500 万台」

：(社)電子情報技術産業協会(JEITA)データより国土交通省作成資料から数字を引用。
2004 年 3 月末の累計出荷台数は、14,548,000,000 台

※2 「オンスター(On Star)」

：ゼネラルモーターズ社の子会社オンスター社が提供している車載通信サービス。
GPS (全地球測位システム) の衛星網と通信技術を利用し、ドライバーと自動車をリアルタイムに 24 時間体制で結ぶもの。事故におけるエアバック作動時の自動通報、緊急通報、出張処理、ルート案内、天気情報等のサービスを提供している。

★本件に関するお問い合わせ先

VCCS 事業部

TEL : 03-3916-3113

以上